

令和6年9月12日

各小中学校長 様

福井県小学校長会
会長 氣谷 達郎
福井県中学校長会
会長 水野 克己

令和6年度 秋季学校事務研究会の開催について（依頼）

みだしの件について、別紙要項により開催する旨、福井県公立小中学校事務職員研究会より依頼がありましたので、貴校事務職員の派遣について格別の御配慮をお願いします。

令和6年9月12日

各小中学校長 様

福井県公立小中学校事務職員研究会
会 長 林 佳代子

令和6年度 秋季学校事務研究会の開催について

秋桜の候、貴職におかれましては、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃から、事務職員研究会に対しまして御理解と御協力をいただき深く感謝申し上げます。

つきましては、みだしの研究会を別紙要項のとおり開催いたします。公務御多忙の折とは存じますが、貴校事務職員の派遣について格別の御配慮を賜りますようお願いいたします。

令和6年度 秋季学校事務研究会
開 催 要 項

- 1 テーマ 子どもたちの確かな学びを支援する学校事務
～学校運営に資する実践の共有と活用を目指して～
- 2 年次別研修課題
キャリアに応じた学校運営参画を目指そう
- 3 目的 すべての事務職員の実務能力および専門的能力の向上を目指すとともに、
新しい学校事務をつかさどる事務職員として意識改革を図り、学校運営
に参画することができる人材を育成することにより、学校教育の発展に
寄与する。
- 4 主催 福井県公立小中学校学校事務職員研究会
- 5 後援 福井県教育委員会 福井県小学校長会 福井県中学校長会
- 6 期日 令和6年10月17日（木） 13:30～16:20
- 7 会場 若狭湾エネルギー研究センター
福井県敦賀市長谷64-52-1 TEL 0770-24-2300

8 内容および日程

13:00	13:30	13:40	14:30	14:45	16:20
受付	開会 行事	全体会	休 憩	分 科 会	

※各分科会場にてリモートで開会行事・全体会を行います

(1) 開会行事

(2) 全体会

テーマ 共同実施を活性化させよう！

○共同実施の活性化に向けて 県事研研究部

○「学校運営に資する共同実施」になるために

- ・ 取組、実践事例を通して
- ・ 「共同学校事務室」を知ろう

講師 新潟県新潟市立東特別支援学校 主査 恩田裕也 氏

(学校事務を創造する会 代表)

(3) 分科会 別紙【分科会詳細】参照

9 参加申込みについて

(1) 下記URLまたは二次元コードにアクセスし、「参加申込み」フォームに入力してください。欠席の報告は不要です。

<https://forms.gle/yahEGvaRJFaJ9aSc9>

※パソコンで入力する場合、Microsoft EdgeまたはGoogle Chromeにてアクセスしてください。



(2) 参加申込み締め切り 9月20日(金)

10 連絡事項

- ・参加分科会の決定は、後日、一斉メールで連絡します。会場の都合により人数調整をさせていただきますので、御理解と御協力をお願いします。
- ・受付は各分科会会場で行います。
- ・駐車スペースに限りがあります。混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせて早めにお越しください。
- ・「敦賀南スマートIC」はETC専用の簡易型インターチェンジです。ETC車載器にETCカードを挿入した車のみ利用できます。
- ・会員以外の方も参加可能です。大会当日、受付にて参加費3,000円をお支払いください。その際、領収書をお渡しします。

【分科会詳細】

第1分科会 定員 90名

会場：第1研修室

テーマ	「理想の共同実施」を考えよう
内容	学校運営参画につながる共同実施の実践事例や「共同学校事務室」について、全体会での内容をさらに深くお聞きします。 子どもたちの幸せを応援できる理想の共同実施について、みなさんで語り合いたしましょう。
話題提供	県事研研究部
協力者	新潟県新潟市立東特別支援学校 主査 恩田 裕也 氏 (学校事務を創造する会 代表)
準備物	筆記用具

第2分科会 定員 54名

会場：第2研修室

テーマ	共同実施の「倦怠期」をどう乗り越えるか
内容	共同実施のマンネリがささやかれる中、今行っている業務の見直しをしたり、市町教育委員会や他職種との連携を広げる手立てを考えたりしてみませんか。みなさんとの対話をとおして、いろいろな視点でマンネリ化解決の糸口を見つけてみましょう。
話題提供	越前市学校事務共同実施
協力者	新潟県新潟市立大杉小学校 主査 富樫 拓也 氏 (学校事務を創造する会)
準備物	筆記用具

第3分科会 定員 54名

会場：第3研修室

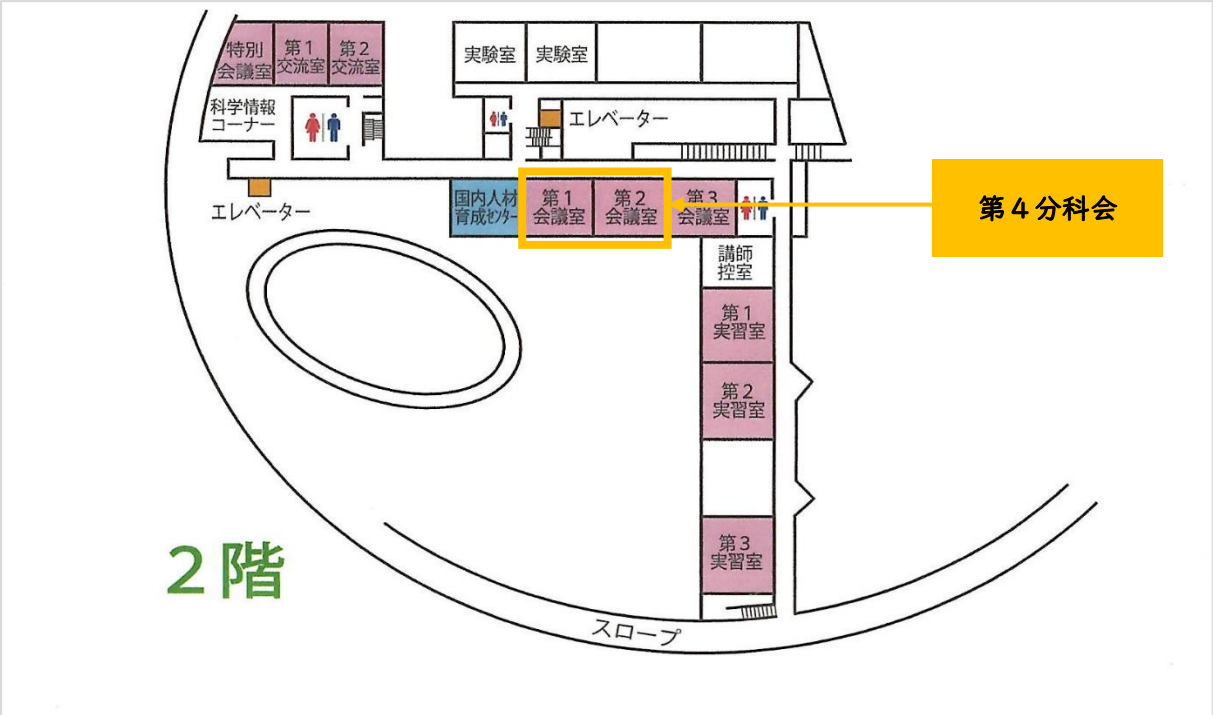
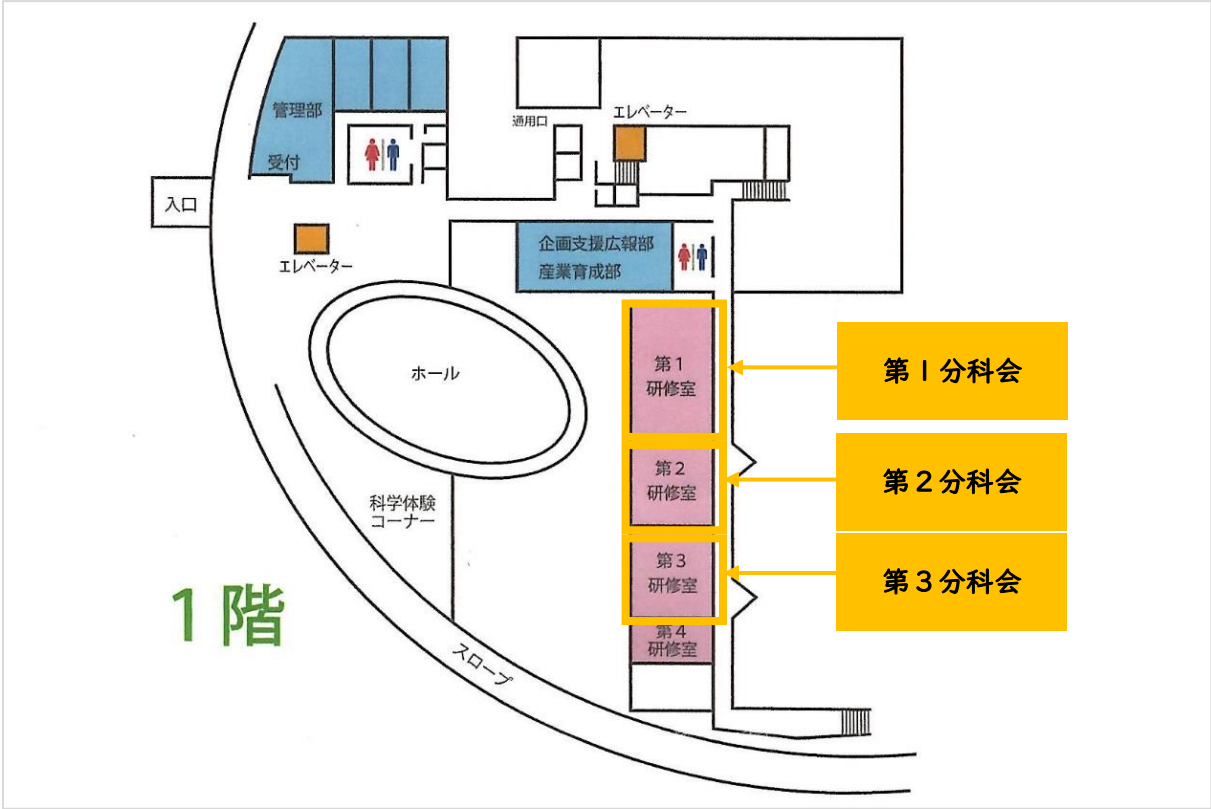
テーマ	学校に頼られる共同実施を目指して
内容	共同実施の成果は全教職員に関わる取組にありそうです。私たちがやりたい！と思う共同実施に向かって、負担感を達成感に変える方法を一緒に考えましょう。
話題提供	大野市学校事務共同実施
協力者	新潟県新潟市立小針小学校 主査 渡部 慎 氏 (学校事務を創造する会)
準備物	自身の共同実施グループの令和6年度共同実施計画、筆記用具

第4分科会 定員 40名

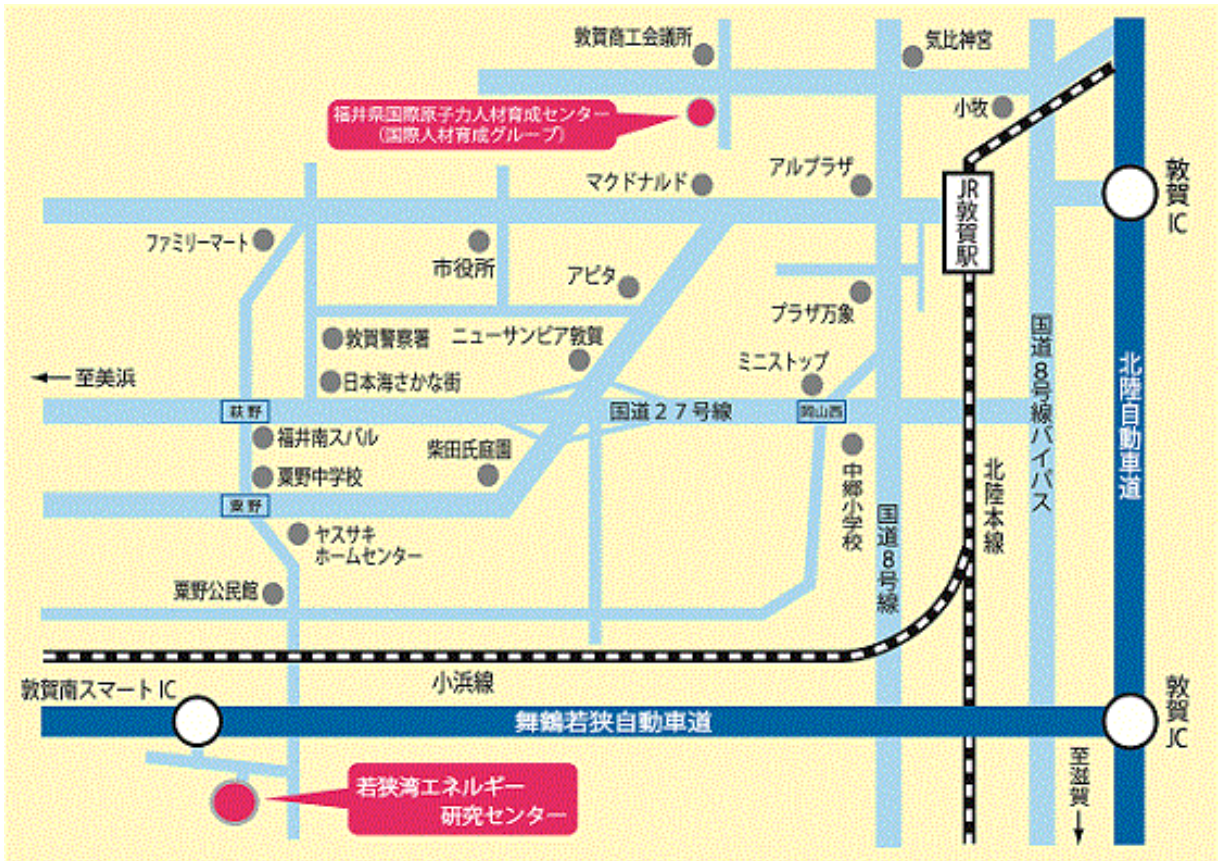
会場：第1・第2会議室

テーマ	他職種との協働を通じた学校運営の仕組みづくり
内容	校内での文書受付方法の在り方を例に、他職種との協働による学校内の仕組みづくりや運用のよりよい方法について、考えてみましょう。
話題提供	小浜市学校事務共同実施
協力者	滋賀県大津市立田上中学校 主任事務主事 堀井 直樹 氏 (学校事務を創造する会)
準備物	筆記用具

会場案内図



若狭湾エネルギー研究センターへのアクセス案内



【車の場合】

舞鶴若狭自動車道「敦賀南スマートIC」すぐ

※ETCカードを利用しない場合は、「敦賀IC」または「若狭美浜IC」利用

【JR・ハピラインふくい利用の場合】

「敦賀駅」からタクシーで約20分